

JR東海労なごや

2025年1月20日No.1247
JR東海労名古屋地方本部
発行者：松山文成
編集者：教宣部



名古屋地本 旗開き

1月18日、名古屋地本は牧野コミュニティセンターにおいて、「2025地本旗開き」を開催しました。冒頭、昨年1月以降に亡くなられた7名のOBの方々と、東海労のこの間の裁判闘争における弁護士として、とりわけ名古屋地本では蒲郡駅事件、松山君加入時に尽力頂き今年亡くなられた渡辺千古弁護士へ、参加者全員で黙とうを捧げました。



松山委員長は「昨年、私たちはJR総連からの脱退を決意した。JR総連からの呪縛から解放され、私たちのJR東海労運動を創る日がやっと来た。職場からの闘いを原点に、JR職場、関連会社、そして地域運動をOBの皆さんと共に創っていこう。全ての戦争政策反対の闘いはもとより、必ず社員にしわ寄せが来るリニア建設反対の闘いを更に推し進めよう。」と決意を述べました。

松山委員長年頭所感

そして、先に行われた地本OB総会において、新たに地本OB会長に選出をされた林OB会長、東海労本部淵上委員長からご挨拶をいただき地本旗開きは成功裡に終了しました。



第二部は退職者御苦勞様会が行われ、上田さん、中西さん、鈴木さんへ退職記念品の贈呈と一人一人に送る言葉を述べ、和やかな雰囲気の中にも、これからも共に闘っていく意思を確認しました。

最後に、松山委員長の団結ガンパローで締め、盛大な懇親会を行ってきました。

全ての仲間と連帯して、今年も堂々と闘おう！